

本稿は、バークレイズ・ピーエルシー(Barclays PLC)のコーポレート・バンキング部門が2012年3月22日に発表したプレスリリースです。その正確な内容については、原文である英文リリースをご参照ください。本稿と英文リリースとの間で齟齬がある場合には英文リリースが優先します。なお、英文リリースは、以下のリンクよりご覧いただけます。

www.barclayscapital.co.jp

バークレイズ、コーポレート・バンキング業務の国内金融機関営業チームを強化

バークレイズ・グループのコーポレート・バンキング部門では、このたび、東京を拠点に国内金融機関を担当する顧客リレーションシップ・ディレクター職を新設し、小塚さよ子(こづかい・さよこ)を起用いたしました。

小塚は、バークレイズ入社前はシティバンク銀行グローバル・コーポレート・バンキング部門にて金融機関・ノンバンク営業を担当しました。シティバンク銀行入行以前は、ドイツ銀行東京支店にて国内メガバンクと60行以上の地銀を担当しました。こうした営業経験に加え、ソシエテ・ジェネラル東京支店にてコーポレート・マーケティング、クレジット・アドミニストレーション業務に4年間従事した経験を有しています。

このたびの小塚の起用は、アジア地域およびグローバル金融機関向けコレスポンデント・バンキング・サービスの提供に注力しながら高成長を目指すという、バークレイズの金融機関営業体制強化の一環です。同部門アジア地域金融機関統括責任者であるグウィン・マスターの直属となります。

小塚はこのたびの起用について次のように述べています。「バークレイズは現在、金融機関向け業務を大幅に拡大しています。折しも今年には世界最大規模の銀行カンファレンスであるSibos(サイボス)が大阪で開催されることもあり、今後の金融機関向け業務のさらなる拡大、またバークレイズ幹部と国内有力金融顧客との関係を密にするために深い意味を持ちます」。

また、マスターは次のように述べています。「バークレイズは特にインベストメント・バンキング部門であるバークレイズ・キャピタルを通じて日本で長い歴史を築いてまいりました。当グループにとりまして日本のコレスポンデント・バンキング・サービスに精通した専任者を置くことは自然な流れでした。業界で豊富な経験と人脈を培ってきた小塚は、この任にふさわしい人物と言えます」。

本件に関するお問い合わせ先:

John McGuinness
Media Relations, Barclays
(直通) +44 (0) 20 7116 6058
john.mcguinness@barclays.com

林原麻里子
バークレイズ日本広報
+81 3 4530 5623
mariko.hayashibara@barclays.com

バークレイズについて

バークレイズは、リテール・バンキング、クレジットカード、コーポレート・アンド・インベストメント・バンキング及びウェルス・マネジメントを手掛ける国際的な大手金融サービス提供機関であり、欧州、米国、アフリカ及びアジアで広範なプレゼンスを有します。創業から300年の歴史と銀行業務のノウハウを有するバークレイズは、50カ国以上で事業を展開し、140,000名以上の従業員が世界各地の顧客および取引先のために、資金の移動、貸付、投資および保護を行っています。バークレイズに関する詳細情報はウェブサイトをご参照ください。

www.barclays.com